

PHILIPS

Healthcare
Seminar



第47回日本超音波検査学会学術集会

The 47th Annual Scientific Meeting of the Japanese Society of Sonographers
企業セミナー2

日時：2022年5月28日（土）16:15～17:15

会場：第6会場 東京国際フォーラム 5F ホールD5

※参加方法について詳しくは学会HP (<http://web.apollon.nta.co.jp/jss47/>)
をご確認ください。

どこまで？ どうやって評価する？ 脂肪肝から線維化まで

座長：熊田 卓 先生（岐阜協立大学 看護学部 看護学科）

1. 超音波診断装置による肝硬度、肝脂肪定量の有用性について

演者：小川 定信 先生（大垣市民病院 形態診断室）

2. 脂肪肝と線維化を正しく計測するためには？

演者：丸山 憲一 先生（東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部）



共催：第47回日本超音波検査学会学術集会
株式会社フィリップス・ジャパン

どこまで？ どうやって評価する？ 脂肪肝から線維化まで



座長：熊田 卓先生（岐阜協立大学 看護学部 看護学科）

1. 超音波診断装置による肝硬度、肝脂肪定量の有用性について



小川 定信先生（大垣市民病院 形態診断室）

肝の線維化、脂肪化を正しく判断することは臨床上有用であり、これら进行评估する上では肝生検がgold standardとされていたが、侵襲性やサンプリングエラーの問題により、最近ではMRIによるMRE、PDFFがそれに代わる手法として認識されている。しかしMRIはコストや設備の関係で一部の施設でのみ評価されているのが現状である。今回はMRIに比べ簡便な超音波検査による肝硬度と肝脂肪評価の精度を、文献の紹介を中心に解説する。

2. 脂肪肝と線維化を正しく計測するためには？



丸山 憲一先生
（東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部）

NAFLD（nonalcoholic fatty liver disease）は組織学的に非アルコール性脂肪肝（nonalcoholic fatty liver：NAFL）と非アルコール性脂肪肝炎（nonalcoholic steatohepatitis：NASH）に分類される。NASHは組織学的に壊死炎症を伴い、放置すれば肝硬変へと進行し癌が発生する。つまり、肝線維化進行例であるNASHをいかに拾い上げていくかが重要となる。今回のセミナーでは、NASHを診断する上で重要とされている“肝線維化の評価”と脂肪肝の評価に有用と期待される“減衰の定量化”および“肝腎インデックス（HRI）”についてライブレクチャーを交えて解説させていただく。

機器展示のご案内

会期：2022年5月28日（土）29日（日）
会場：東京国際フォーラム B2F No.9フィリップスブース
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
展示装置：EPIQ Elite, EPIQ CVx, Affiniti70



製造販売業者

株式会社フィリップス・ジャパン

〒108-8507 東京都港区港南 2-13-37 フィリップスビル

お客様窓口 0120-556-494

03-3740-3213

受付時間 9：00～18：00

（土・日・祝日・年末年始を除く）

www.philips.co.jp/healthcare

記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V. またはその他の会社の商標または登録商標です。

©2022 Koninklijke Philips N.V.



販売名：超音波画像診断装置 EPIQ/Affiniti
医療機器認証番号：225ADBZX00148000
管理医療機器/特定保守管理医療機器